



自分らしく生きることを応援します。

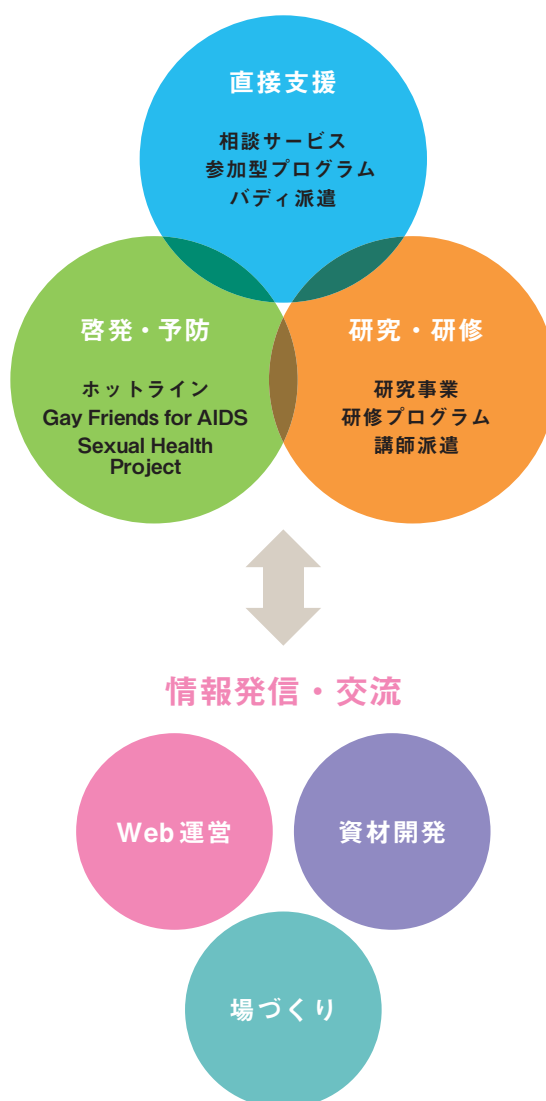
ぶれいす東京とは

ぶれいす東京はCBO (Community Based Organization) として、HIV/エイズとともに生きる人たちがありのままに生きられる環境(コミュニティ)を創り出すことをめざして活動しています。

「ぶれいす」"Place"は、集い、憩い、活動し、ネットワークする「場」を意味するとともに、"Positive Living And Community Empowerment"の略でもあります。"Positive Living"は「自分らしく生きる」こと、"Community"は私たちが生活を営む「環境」や関心・利害を共有するグループ(たとえばHIV/エイズとともに生きる人々)、"Empowerment"は「内なる力を引き出し可能にすること」をそれぞれ意味します。

代表/生島 嗣

活動の柱



寄付・賛助会員入会のお願い

私たちの活動を支援してください。銀行振込、クレジットカードなどによる寄付ができます。

※ぶれいす東京は、認定NPO法人を目指しています。
年間3,000円以上の寄付者で、リストに名前・住所を掲載可能な方が100名以上必要です。是非ご協力ください。
(賛助会員も対象となります)

寄付

1万円以上いただいた方には年間活動報告書をお送りします。
希望される方はメールか電話、FAXで送付先をお知らせください。

賛助会員

会員として継続的な支援を希望の方は賛助会員になってください。
年間活動報告書とNewsletterをお送りします。
下記にお振込みいただき備考欄に賛助会費と明記するか、メール/電話/FAXで賛助会員入会の旨と名前、住所、電話番号、(メールアドレス)をお知らせください。

[年会費] 個人会員 (一口) 10,000円
 団体会員 (一口) 20,000円

振込先

ゆうちょ銀行 振替口座 No.00160-3-574075
 特定非営利活動法人 ぶれいす東京

三井住友銀行 高田馬場支店 普通 2041174
 特定非営利活動法人 ぶれいす東京

連絡先

特定非営利活動法人 ぶれいす東京
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-11-5 三幸ハイツ403
☎03-3361-8964 (月~土 / 12:00~19:00)
FAX : 03-3361-8835
E-Mail : office@ptokyo.org

Webサイト等

U R L <http://www.ptokyo.org/>
twitter <http://twitter.com/placetokyo>
facebook <http://www.facebook.com/PLACETOKYO>



寄付・賛助会費はクレジットカードも利用できます。
また定期的な引落しも可能です。詳しくはWebをご覧ください。

直接支援

HIV陽性者や確認検査待ちの人とパートナー、家族などのためのサービスとプログラム

相談サービス

専任の相談員が電話での相談や、個室での面談に応じます。匿名での相談が可能です。

ポジティブライン (厚生労働省委託事業)
HIV陽性者や確認検査待ちの人とパートナー、家族のための電話相談
月曜日～土曜日 / 13:00～19:00 (祝日/年末年始を除く)
☎ 0120-02-8341

対面相談サービス
月曜日～土曜日 / 12:00～19:00
☎ 03-3361-8964 (問合せ/予約窓口)
他の時間帯についてはご相談ください。

参加型プログラム

ネスト・プログラム
参加するためには、事前の利用登録が必要です。

- **グループ・ミーティング**
 - ・陽性者ためのプログラム
新陽性者PGM (感染を知ってから6ヶ月以内) / 女性 / ミドル (40代以上の男性) / U40 (10-30代男性) / MT10 (10人のグループ) など
 - ・パートナーや家族のためのプログラム
陰性パートナーの会 / 母親を中心とした親の会 など
- **学習会 / ワークショップ / セミナー** (主に陽性者向け)
ベーシック講座「社会福祉制度 / 医療」 / 専門家と話そう / ストレス・マネジメント / アサーティブ・コミュニケーション など
- **交流会 / ピア+トーク / パーティ** (主に陽性者向け)
就職活動サポート / 障害者枠 / 介護職 / 看護師 / 教師 / ピア+トーク / カップル交流会 / 年末パーティ など

最新情報はWebサイト内「ネスト・プログラム」に掲載。

☎ 03-3361-8964 (問合せ/予約窓口)
E-Mail: nest@ptokyo.org

バディ派遣

相棒という英語にちなんだ「バディ」という、トレーニングを受けたボランティアを定期的に派遣します (東京近郊に限ります)。入院している人への訪問、入退院の付き添い、在宅の方の話し相手、外出の付き添い、家事手伝いなどさまざまな活動を行っています。

☎ 03-3361-8964 (問合せ/予約窓口)

啓発・予防

電話による相談 / 冊子制作 / イベントや学習会の開催

ホットライン

HIV感染不安の電話相談。トレーニングを修了した電話相談員が、HIV/エイズに関する情報提供や感染不安、HIV検査前後の相談を受けています。

ぶれいす東京 HIV/エイズ電話相談
日曜日 / 13:00～17:00 ☎ 03-3361-8909

東京都 HIV/エイズ電話相談 (東京都委託事業)
金曜日 / 18:00～21:00 (但し祝日は14:00～17:00)
土曜日・日曜日 / 14:00～17:00 ☎ 03-3292-9090

Gay Friends for AIDS

ゲイ・バイセクシュアル男性へのHIV/エイズについての情報提供や電話相談、手記集やセィファーセックスに関するパンフレットの作成、イベントの開催などを行っています。
<http://gf.ptokyo.org/>

ゲイによるゲイのためのHIV/エイズ電話相談
土曜日 / 19:00～21:00 ☎ 03-5386-1575

Sexual Health Project

性の健康やHIV/エイズをテーマに、講師を招いてのトークと交流をセットにしたイベントです。どなたでも参加できます。

研究・研修

サービス利用者の視点にたった研究や研修プログラム

研究事業

厚生労働省・エイズ対策政策研究事業や民間企業・団体との連携による研究を行っており、医療・福祉について、サービスの利用者の立場からの提言を行っています。

厚生労働科学研究

- 「HIV感染予防対策の効果に関する研究」(2004-2006)
- 「地域におけるHIV陽性者等支援のための研究」(2008-2010)
- 「地域においてHIV陽性者等のメンタルヘルスを支援する研究」(2012-2014)
- 「地域においてHIV陽性者と薬物使用者を支援する研究」(2015-) など

研修プログラム・講師派遣

HIVに関する知識 / HIV陽性者への支援 / 性の健康 / セクシュアリティなどをテーマにした研修プログラムの提供や講師派遣をしています。市民向け / 行政 / 教育 / 医療 / 保健 / 福祉などの専門家向けなど幅広いニーズに、個別に対応しています。また、地域の就労支援機関と連動した企業への出前研修も行っています。

情報発信・交流

Web運営

- **ぶれいす東京** <http://www.ptokyo.org/>
- **Gay Friends for AIDS** <http://gf.ptokyo.org/>
- **地域におけるHIV陽性者等支援のためのウェブサイト** <http://www.chiiki-shien.jp/>
- **Living with HIV** <http://lwh.ptokyo.org/>
- **HIV陽性者の視点で読み解く 長期療養時代** <http://chokiryoyo.ptokyo.org/>
- Twitter、Facebookもあります。

資料開発

- 【報告書】
ぶれいす東京・年間活動報告書(1994より各年度)
- 【冊子】
「Living Together LETTERS」
「Living Together "Our Stories"」
「Living with HIV」
長期療養シリーズ
「239人のHIV陽性者が体験した検査と告知」
「長期療養時代の治療を考える」など。
インタビュー集「HIVをめぐるさまざまな人たち」
「Sexual Health Book②」「Sexual Health ゲーム編(指導者向け)」

【ニュースレター】

- 「ぶれいす東京 Newsletter」年4回発行
- 「ネスト・ニュースレター」(HIV陽性者とそのパートナー、家族のためのサービス情報) 毎月発行

※WebからPDF版をダウンロードできます。

場づくり

性の健康やHIV/エイズについて話せる場を創り出していきます。「ぶれいすトーク」/さまざまなイベント・研修など

ボランティア募集

活動に参加してくださるスタッフを募集しています。毎年、新人ボランティア合同研修会を開催しています。詳しくはWebをご覧ください。